

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 4 年 9 月 26 日(2022.9.26)

【国際公開番号】WO2020/106985  
【公表番号】特表 2022-513096(P2022-513096A)  
【公表日】令和 4 年 2 月 7 日(2022.2.7)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-022  
【出願番号】特願 2021-527900(P2021-527900)  
【国際特許分類】

10

A 6 1 M 39/20(2006.01)

A 6 1 M 39/16(2006.01)

【F I】

A 6 1 M 39/20

A 6 1 M 39/16

【手続補正書】  
【提出日】令和 4 年 9 月 14 日(2022.9.14)

【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更

20

【補正の内容】  
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

経皮カテーテルの基端部上のハブに挿入するための装置において、前記装置が、  
前記ハブに取り外し可能に固定されるように構成されたキャップ  
を備え、前記キャップが、  
i) 前記経皮カテーテルの前記ハブ上の第 2 のねじ山を係合するための第 1 のねじ山を  
備えるリング部材であって、その内部を通る開口部を有するリング部材と、  
i i) 前記リング部材の前記開口部内に固定されたインサート部材と  
を備え、  
前記リング部材及び前記インサート部材が、容易ではなく行う前記リング部材及び前記  
インサート部材が互いに対して回転するように、一緒に保持され、  
前記インサート部材が、抗菌組成物を備える、  
装置。

30

【請求項 2】  
前記リング部材及び前記インサート部材が、締まり嵌めによって接合されている、  
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】  
前記リング部材及び前記インサート部材が、互いに対して回転しない、  
請求項 1 又は 2 に記載の装置。

40

【請求項 4】  
前記リング部材及び前記インサート部材が、前記リング部材と前記インサート部材との  
間の締まり嵌めによって回転が阻止される、  
請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 5】  
前記リング部材及び前記インサート部材が、0.362 N・m(3.21 l b・- i n)  
のトルクを受けたときに、互いに対して略回転しないように構成されている、  
請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の装置。

50

## 【請求項 6】

前記リング部材及び前記インサート部材が、互いに対して軸方向に移動しないように構成されている、

請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の装置。

## 【請求項 7】

前記リング部材及び前記インサート部材が、前記リング部材と前記インサート部材との間の締め込み嵌めによって軸方向移動が阻止される、

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の装置。

## 【請求項 8】

前記リング部材が、前記リング部材の内部を通る前記開口部に突出する 1 つ又は複数のフィンガを備える、

請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の装置。

## 【請求項 9】

前記リング部材内に固定された前記インサート部材が、前記インサート部材から突出する 1 つ又は複数のフィンガを有する、

請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の装置。

## 【請求項 10】

前記リング部材が 1 つ又は複数のフィンガを備え、

前記インサート部材が 1 つ又は複数のフィンガを備え、

前記リング部材の前記フィンガ及び前記インサート部材のフィンガが、締め込み嵌めに沿って互いと接触している、

請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の装置。

## 【請求項 11】

前記リング部材が、第 1 のねじ山の少なくとも一部に抗菌物質を備える、

請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の装置。

## 【請求項 12】

前記インサート部材が、長尺状部材をさらに備え、

前記長尺状部材が、前記経皮カテーテルの前記ハブに挿入するために構成されている、

請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の装置。

## 【請求項 13】

経皮カテーテルの基端部上のハブに挿入するための装置の形成方法において、前記方法が、

前記経皮カテーテルの前記ハブ上の第 2 のねじ山に係合するための第 1 のねじ山を備えるリング部材を提供することであって、前記リング部材がその内部を通る開口部を有する、提供することと、

前記リング部材の前記内部を通る前記開口部に挿入するために構成されたインサート部材を提供することと、

抗菌組成物を前記リング部材又はインサート部材の少なくとも一部に適用することと、

前記リング部材が前記リング部材の前記開口部内で固定されるように、前記インサート部材を前記リング部材に固定することであって、それにより、前記挿入図部材及びリング部材が互いに対して容易に回転しない、固定することと

を含む、

方法。

## 【請求項 14】

前記インサート部材及び前記リング部材が、経皮カテーテルのハブに対する着脱時に、互いに対して容易に回転しない、

請求項 13 に記載の方法。

## 【請求項 15】

前記インサート部材及び前記リング部材が、経皮カテーテルのハブに対する着脱時に、互いに対して 5 度より大きく容易に回転しない、

10

20

30

40

50

請求項 13 ~ 14 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 16】

前記インサート部材及び前記リング部材が、経皮カテーテルのハブに対する着脱時に、互いに対して 10 度より大きく容易に回転しない、

請求項 13 ~ 15 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 17】

前記インサート部材を前記リング部材に固定する前に、前記抗菌組成物を前記リング部材の少なくとも一部に適用すること

をさらに含む、

請求項 13 ~ 16 のいずれか一項に記載の方法。

10

【請求項 18】

前記リング部材及び前記インサート部材が、締め込みによって接合される、

請求項 13 ~ 17 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 19】

前記リング部材及び前記インサート部材が、前記リング部材と前記インサート部材との間の締め込みによって回転が阻止される、

請求項 13 ~ 18 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 20】

前記リング部材及び前記インサート部材が、 $0.362\text{ N}\cdot\text{m}$  ( $3.21\text{ lb}\cdot\text{in}$ ) のトルクを受けたときに、互いに対して略回転しない、

請求項 13 ~ 19 のいずれか一項に記載の方法。

20

【請求項 21】

前記リング部材が、前記リング部材の前記内部に配置されたねじ山の少なくとも一部に抗菌物質を備える、

請求項 13 ~ 20 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 22】

前記インサート部材が、長尺状部材をさらに備え、

前記長尺状部材が、前記経皮カテーテルの前記ハブに挿入するために構成されている、

請求項 13 ~ 21 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 23】

30

経皮カテーテルの管腔を封止するための装置において、前記装置が、

前記経皮カテーテルの基端部のハブにおいて前記管腔を封止するように構成されたキャップ

を備え、前記キャップが、

i) 前記ハブ上の第 2 のねじ山に係合するための第 1 のねじ山を備えるリング部材であって、前記リング部材がその内部を通る開口部を有し、前記開口部が 1 つ又は複数の第 1 のフィンガを有する、リング部材と、

ii) 前記管腔の内側に流体を封止するために、前記ハブのテーパ状内面に係合するためのテーパ状外面を備えるインサート部材であって、前記インサート部材が 1 つ又は複数のフィンガをさらに備える、インサート部材と

を備え、

40

前記インサート部材が、前記リング部材の前記開口部内に固定され、

前記 1 つ又は複数のフィンガが、正常動作中の前記リング部材に対する前記インサート部材の大幅な回転運動を阻止するために、前記 1 つ又は複数の第 1 のフィンガに係合するように構成されている、

装置。

【請求項 24】

前記 1 つ又は複数のフィンの壁が、締め込みによって前記 1 つ又は複数の第 1 のフィンガのうちの 1 つの第 1 のフィンガの壁に係合するように構成されている、

請求項 23 に記載の装置。

50

## 【請求項 25】

前記前記 1 つ又は複数のフィンの外面が、前記リング部材上の内面を係合するように構成されており、

前記前記 1 つ又は複数のフィンの前記外面が、前記リング部材上の前記係合される内面より大きい直径を有する、

請求項 23 ~ 24 のいずれか一項に記載の装置。

## 【請求項 26】

前記インサート部材が、前記リング部材と軸方向において締まり嵌めを作るように構成されている、

請求項 23 ~ 25 のいずれか一項に記載の装置。

10

## 【請求項 27】

前記インサート部材が、プッシュオンラッチ機構によって、前記リング部材の前記開口部内に固定されている、

請求項 23 ~ 26 のいずれか一項に記載の装置。

## 【請求項 28】

経皮カテーテルの管腔を封止するための装置において、前記装置が、

前記経皮カテーテルの基端部のハブにおいて前記管腔を取り外し可能に封止するように構成されたキャップ

を備え、前記キャップが、

i) 前記ハブ上の第 2 のねじ山を係合するための第 1 のねじ山を備えるリング部材であって、前記リング部材がその内部を通る開口部を有し、前記開口部が 1 つ又は複数のフィンを有する、リング部材と、

20

ii) 前記管腔の内側に流体を封止するために、前記ハブのテーパ状内面を係合するためのテーパ状外面を備えるインサート部材であって、前記インサート部材が 1 つ又は複数のフィンをさらに備える、インサート部材と

を備え、

前記インサート部材が、前記リング部材の前記開口部内に固定され、

前記フィングが、締まり嵌めによって前記フィンを係合するように構成されている、装置。

30

40

50